

# 令和4年度綾部市一般会計 特別会計及び公営企業会計決算の概要

## ■実質収支 5,498万3千円（51年連続黒字）

歳入 191億9,243万7千円（前年度対比2.8%増）

歳出 191億2,173万2千円（前年度対比3.0%増）

※歳入・歳出ともに過去3番目の規模

## ■財政指標

経常収支比率 90.4%（前年度比2.9ポイント上昇）

将来負担比率 97.9%（前年度比0.5ポイント改善）

- 都市と農村の交流拠点施設である里山交流研修センターを整備したほか、図書館、地域交流センター、子育て交流センターの機能を有した駅北複合施設の整備に着手するなど、災害やコロナ禍で先送りした事業、将来の種まきとなる事業を積極的に推進（普通建設事業費は、前年度対比で67.9%の増）
- 地方創生臨時交付金など、国の財源を活用し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組むとともに、コロナ禍における経済対策や物価高騰の影響を受けた市民、事業者を支援
- 新たに過疎地域の指定を受けたことにより、交付税措置が有利な過疎対策事業債を活用（道路整備事業、あやバス運行事業など）しながら、持続可能な地域社会の形成及び地域資源等を活用した地域活力の更なる向上に向けた取組を実施
- 歳入は、地方特例交付金や地方交付税は減となったものの、市税や市債などの増により、前年度対比で2.8%の増
- 里山交流研修センターや新図書館など、施設整備のための市債発行が増となり、市債残高は4年ぶりに前年度より増加
- 5年連続で財政調整基金の取崩しを回避
- 健全化判断比率等は、すべて安全圏内

# 1. 一般会計決算

## (1) 概要

### 歳入総額 2. 8%増

● 市税	46億8,526万9千円	(	2億3,461万3千円	5.3%増)
● 株式等譲渡所得割交付金	1,967万円	(	▲1,513万5千円	43.5%減)
● 地方特例交付金	4,034万1千円	(	▲6,527万2千円	61.8%減)
● 地方交付税	52億7,047万5千円	(	▲4,860万円	0.9%減)
● 国庫支出金	36億7,737万4千円	(	▲4,900万8千円	1.3%減)
● 府支出金	18億1,291万1千円	(	1億530万8千円	6.2%増)
● 寄附金	1億5,679万8千円	(	▲2,128万6千円	12.0%減)
● 繰入金	2億4,299万6千円	(	▲6,000万7千円	19.8%減)
● 市債	13億3,030万円	(	3億2,250万円	32.0%増)

### 歳出総額 3. 0%増

● 人件費	35億6,608万6千円	(	7,103万9千円	2.0%増)
● 物件費	31億2,256万8千円	(	1億6,635万円	5.6%増)
● 扶助費	34億9,976万9千円	(	▲5億5,878万1千円	13.8%減)
● 補助費等	21億8,221万3千円	(	9,786万7千円	4.7%増)
● 普通建設事業費	23億3,800万7千円	(	9億4,518万8千円	67.9%増)
● 災害復旧事業費	7,361万1千円	(	7,186万3千円	4,111.2%増)
● 公債費	13億5,512万7千円	(	4,152万円	3.2%増)
● 積立金	8億3,003万4千円	(	▲3億1,119万5千円	27.3%減)
● 投資及び出資金、貸付金	4億755万4千円	(	7,904万4千円	24.1%増)

### 主な財政指標 (普通会計)

● 経常収支比率	90.4%	(	2.9ポイント増)
● 実質公債費比率	10.4%	(	0.6ポイント増)
● 市債残高	14,130,833千円	(	0.2%増)
● 基金残高	6,253,743千円	(	10.8%増)
● 市民1人当たり市税収入	147,656円	(	6.6%増)
● 市民1人当たり市債残高	445,332円	(	1.4%増)
● 市民1人当たり基金残高	197,086円	(	12.1%増)

## (2) 決算規模等 (別紙1)

『歳入総額』191億9,243万7千円(前年度対比2.8%増)

『歳出総額』191億2,173万2千円(前年度対比3.0%増)で  
決算規模は、歳入歳出ともに前年度を上回った。

『歳入歳出差引』は、7,070万5千円となり、このうち事業の繰越しに伴う  
翌年度に繰り越すべき財源1,572万2千円を差し引いた『実質収支』は、  
5,498万3千円で51年連続黒字となった。

(単位:千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	差 引	増 減 率
歳 入 総 額	19,192,437	18,670,115	522,322	2.8
歳 出 総 額	19,121,732	18,565,653	556,079	3.0
うちコロナ対策事業費	614,581	1,763,864	▲1,149,283	▲65.2
うち高騰対策事業費	533,618	0	533,618	皆増
歳入歳出差引	70,705	104,462	▲33,757	▲32.3
翌年度へ繰り 越すべき財源	15,722	59,242	▲43,520	▲73.5
実 質 収 支	54,983	45,220	9,763	21.6

※コロナ・高騰対策を除いた歳出総額

R4:17,973,533千円 R3:16,801,789千円(1,171,744千円 7.0%増)

## (3) 歳入 (別紙2・3)

### (主な増加科目)

#### ○市税 46億8,526万9千円(2億3,461万3千円 5.3%増)

個人市民税(+3,577万7千円)、法人市民税(+3,331万2千円)、  
固定資産税(+1億4,895万6千円)、市たばこ税(+806万2千円)等で  
増額となった。

#### ○府支出金 18億1,291万1千円(1億530万8千円 6.2%増)

原子力災害対策施設整備事業費(繰越)の増(+2,959万1千円)、地域密  
着型サービス等整備等助成事業費の増(+2,268万8千円)、吉美こども園整  
備事業補助金の皆増(+1,868万3千円)、現年発生農地等災害復旧事業費の  
増(+1,456万5千円)等により、増額となった。

#### ○市債 13億3,030万円(3億2,250万円 32.0%増)

臨時財政対策債は減(▲4億2,820万円)となったが、里山交流研修センタ  
ー整備事業費の増(+1億2,820万円)、衛生公苑大規模改修事業費の皆増  
(+1億2,010万円)、新図書館整備事業費の皆増(+1億3,890万円)  
等により、増額となった。

また、過疎地域に指定されたことにより、本年度新たに、過疎対策事業債  
(5億7,790万円)を発行した。

## (主な減少科目)

### ○地方特例交付金 4,034万1千円(▲6,527万2千円 61.8%減)

新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の減(▲5,982万2千円)により、減額となった。

### ○繰入金 2億4,299万6千円(▲6,000万7千円 19.8%減)

住宅・工業団地事業特別会計繰入金の減(▲563万4千円)、地域振興基金繰入金の減(▲446万4千円)、電源立地地域対策基金繰入金の減(▲3,696万8千円)、森林環境譲与税基金繰入金の皆減(▲1,000万円)等により、減額となった。

また、財政調整基金については、行財政健全化の取組等により5年連続で取り崩しを回避した。

## (4) 歳出(別紙2・3)

### (主な増加科目：性質別)

### ○物件費 31億2,256万8千円(1億6,635万円 5.6%増)

販売促進キャンペーン事業費の増(+5,000万円)、綾部にエール!事業費の皆増(+1億2,487万1千円)、クリーンセンター管理費(物価高騰対策)の皆増(+2,573万7千円)等により、増額となった。

### ○普通建設事業費 23億3,800万7千円(9億4,518万8千円 67.9%増)

里山交流研修センター施設整備事業費の増(+2億8,904万2千円)、地域交流センター整備事業費の増(+1億6,697万4千円)、吉美こども園整備事業補助金の皆増(+2億1,280万5千円)、新図書館整備事業費の増(+2億5,044万7千円)、衛生公苑大規模改修事業費の皆増(+1億2,370万3千円)等により、増額となった。

### ○投資及び出資金、貸付金 4億755万4千円(7,904万4千円 24.1%増)

上水道事業会計出資金の増(+802万円)、下水道事業会計出資金の増(+6,124万5千円)等により、増額となった。

### (主な減少科目：性質別)

### ○扶助費 34億9,976万9千円(▲5億5,878万1千円 13.8%減)

価格高騰緊急支援給付金支給事業費は皆増(+2億425万円)となったが、非課税世帯等臨時特別給付金事業費の皆減(▲3億9,980万円)、子育て世帯等臨時特別支援事業費の皆減(▲4億2,840万円)等により、減額となった。

### ○積立金 8億3,003万4千円(▲3億1,119万5千円 27.3%減)

減債基金積立金の減(▲4億1,122万1千円)等により、減額となった。

## 2. 主な財政指標等（普通会計）

### （1）概要

#### ■市債残高は前年度から増加

臨時財政対策債の発行額は減少したものの、里山交流研修センター施設整備事業、衛生公苑大規模改修事業、新図書館整備事業等の実施により、平成30年度以来4年ぶりに市債残高が前年度から増加

#### ■基金残高は5年連続で増加

行財政健全化の取組等により、財政調整基金の取り崩しを5年連続で回避

#### ■経常収支比率は2.9ポイント上昇

財政構造の弾力性を示す指標である経常収支比率は、歳入面において、市税は増となったが、臨時財政対策債の大幅な減により上昇

#### ■健全化判断比率等及び資金不足比率は安全圏内

実質公債費比率は、0.6ポイント上昇し、10.4%

将来負担比率については、0.5ポイント改善し、97.9%

### （2）財政指標等

（単位：千円、%、ポイント）

区 分	令和4年度	令和3年度	比較等
市債残高	14,130,833	14,104,743	26,090
基金残高	6,253,743	5,644,941	608,802
財政調整基金	2,003,310	1,857,998	145,312
減債基金	732,633	731,399	1,234
その他基金	3,517,800	3,055,544	462,256
経常収支比率	90.4	87.5	2.9

### （3）市民1人当たり指標

（単位：円、%）

区 分	令和4年度	令和3年度	比較等
市民1人当たり市税収入	147,656	138,568	6.6
市民1人当たり市債残高	445,332	439,140	1.4
市民1人当たり基金残高	197,086	175,751	12.1

（住民基本台帳人口：令和4年度末31,731人、令和3年度末32,119人）

#### (4) 健全化判断比率等

(単位：％、ポイント)

区	分	令和4年度	令和3年度	比較等	早期健全化基準
実質赤字比率		—	—	—	13.32
連結実質赤字比率		—	—	—	18.32
実質公債費比率(3か年平均)		10.4	9.8	0.6	25.00
将来負担比率		97.9	98.4	▲0.5	350.00
資金不足比率	上水道事業会計	—	—	—	経営健全化基準 20.00
	下水道事業会計	—	—	—	
	病院事業会計	—	—	—	
	住宅・工業団地事業特別会計	—	—	—	

注) 実質赤字比率、連結実質赤字比率、資金不足比率は赤字及び資金不足が発生した場合にのみ算出されるもので、会計が黒字等で比率が算出されない場合は「—」と表示

#### 健全化判断比率等の解説

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体は、毎年度、実質的な赤字や外郭団体を含めた実質的な将来負担等に係る4つの指標(健全化判断比率)と公営企業ごとの資金不足率(資金不足比率)を議会に報告し、公表することが義務づけられている。

#### 【実質赤字比率】

一般会計等の赤字の程度を指標化したもので、一般会計等の赤字額/標準財政規模で求められる数値

#### 【連結実質赤字比率】

市のすべての会計の赤字・黒字を合計した場合の赤字の程度を指標化したもので、全ての会計の赤字・黒字を合算した場合の赤字/標準財政規模で求められる数値

#### 【実質公債費比率】

標準財政規模に占める実質的な公債費(他会計の公債費に対する一般会計繰出金等を含む。)に費やした一般財源の割合を表す数値(過去3か年平均)

#### 【将来負担比率】

地方債や今後、他会計の公債費に対して支出が見込まれる一般会計繰出金など将来負担していく可能性のある負担の年度末時点における残高を指標化したもの

#### 【資金不足比率】

企業会計の資金不足(赤字)の程度を指標化したもので、それぞれの企業会計の資金不足額/それぞれの企業会計の事業の規模で求められる数値

### 3. 令和4年度の主要施策

#### コロナを乗り越え、一人ひとりの夢や希望を実現する予算を執行

- 第6次綾部市総合計画をさらに推進するために、「医」「職」「住」「教育」「情報発信」をキーワードに重点配分
- 災害、コロナ禍で先送りした事業、将来の種まきとなる事業を積極的に推進
- ウィズコロナ、アフターコロナの新しい社会、生活を見据えたまちづくりを推進

#### 「医」＝医療・福祉・介護・子育て など

- 地域子育て支援拠点施設整備事業費（8,559万9千円）  
JR綾部駅北側に複合施設として、子どもの遊び場等を整備
- 吉美こども園整備事業補助金（2億1,280万5千円）  
吉美こども園の園舎改築に対する補助金

#### 「職」＝農・林・商・工・観光 など

- 地域交流センター整備事業費（1億7,120万8千円）  
JR綾部駅北側に複合施設として、コンベンション機能を持つ施設を整備
- ものづくり企業特別応援補助金（7,774万円）  
ものづくり企業の生産設備の整備に対する補助金

#### 「住」＝安全安心・インフラ・公共施設・定住促進 など

- 里山交流研修センター施設整備事業費（3億283万1千円）  
里山交流研修センターを解体、整備
- 衛生公苑大規模改修事業費（1億2,010万円）  
老朽化した設備の改修

#### 「教育」「情報発信」

- 新図書館整備事業費（2億6,347万5千円）  
JR綾部駅北側に複合施設として、図書館を整備
- 総合運動公園改修事業費（7,378万4千円）  
体育館照明のLED化、エレベーター、トイレ改修等

## 『医』 …誰もが安心して住み続けられる優しいまちづくり

放課後学級運営事業費	120,538 千円
保育士等養成支援事業費	2,000 千円
保育施設新型コロナウイルス感染防止対策補助金	10,091 千円
予防接種事業費	82,014 千円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費（現年・繰越）	101,373 千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業費（現年・繰越）	91,614 千円
新生児聴覚検査事業費	645 千円

## 『職』 …ものづくり産業を振興し、雇用の場と人材の確保

東部地域農業施設改修事業費	10,723 千円
茶業振興対策事業費	2,193 千円
スマート農林水産業実装チャレンジ事業費	476 千円
森林経営管理推進事業費	49,981 千円
I・Tビル大規模改修事業費	41,184 千円
空き店舗活用支援事業費	2,050 千円
黒谷和紙振興支援事業費	3,960 千円
観光振興事業費	2,560 千円

## 『住』 …災害に強く環境に優しい安全安心で元気なまちづくり

空き家活用定住促進事業費	33,508 千円
特定地域づくり事業協同組合事業費	6,590 千円
みんなであやべを盛りあげよう補助金	1,619 千円
ゼロカーボンシティ推進事業費	11,075 千円
綾部市地域公共交通計画策定事業費	3,267 千円
価格高騰緊急支援給付金支給事業費	210,280 千円
販売促進キャンペーン事業費	90,000 千円
綾部にエール！事業費	124,871 千円
宮代豊里線整備事業費（現年・繰越）	60,034 千円
新都市公園整備事業費	12,280 千円
京都府中・北部地域消防指令センター整備事業費	82,428 千円
消防団員報酬等	32,735 千円
消防車両整備事業費（高規格救急自動車、消防ポンプ自動車等）	49,007 千円
避難誘導標識設置事業費	8,215 千円
現年発生農地等災害復旧事業費（現年・繰越）	29,527 千円
現年発生公共土木施設災害復旧事業費	38,605 千円

## 『教育』『情報発信』 …次世代を担う子どもたちを育み豊かな社会をつくる 情報発信に努め綾部ファンを増やす

市議会ライブ中継等拡充事業費	1,270 千円
情報発信拡充事業費	11,528 千円
自治体DX推進事業費	15,516 千円
証明書交付端末整備事業費	2,790 千円
小学校大規模改修事業費（現年・繰越）	103,957 千円
中学校大規模改修事業費（繰越）	22,860 千円
天文館展示機器整備事業費	7,623 千円
山家城址周辺史跡調査事業費	3,327 千円
綾部市史編さん事業費	8,819 千円

## 4. 特別会計決算

### (1) 概要

■ 7 特別会計のすべての会計において、黒字又は収支均衡

### (2) 決算収支（別紙1）

### (3) 令和4年度の主要施策

#### ● 駐車場特別会計

電子決済サービス導入事業費 3,740 千円

## 5. 公営企業会計決算

### (1) 概要

■ 上水道事業会計は、40年連続黒字

■ 下水道事業会計は、令和元年度の地方公営企業法適用以降赤字

■ 病院事業会計は、3年連続の赤字

### (2) 決算収支（別紙1）

### (3) 令和4年度の主要施策

#### ● 上水道事業会計

配水施設改良事業費（配水管布設替等）（現年・繰越） 265,804 千円

#### ● 下水道事業会計

公共下水道整備事業費（現年・繰越） 495,554 千円

特定地域生活排水処理事業費 51,916 千円

#### ● 病院事業会計

医療機器整備事業費（MRI、心エコー等） 215,967 千円

西館空調設備改修事業費（繰越） 303,291 千円

西館エレベーター改修事業費 51,074 千円

## 6. 新型コロナウイルス感染症対策

### (1) 概要

■新型コロナウイルスの感染拡大の防止に取り組むとともに、市民生活への支援や経済対策を実施

一般会計	614,581千円
特別会計	4,310千円
公営企業会計	308,659千円
計	927,550千円

### (2) 主な事業

#### ●一般会計

市議会ライブ中継等拡充事業費 [再掲]	1,270千円
タクシー運行維持確保事業費補助金	13,949千円
非課税世帯等臨時特別給付金支給事業費(繰越)	65,374千円
保育施設新型コロナウイルス感染防止対策補助金 [再掲]	10,091千円
子育て世帯生活支援特別給付金支給事業費	33,002千円
子育て世帯等臨時特別支援事業費(繰越)	11,308千円
保育士等処遇改善臨時特例交付金事業費	16,589千円
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費(現年・繰越) [再掲]	101,373千円
新型コロナウイルスワクチン接種事業費(現年・繰越) [再掲]	91,614千円
農業者収入保険制度支援事業費	3,398千円
販売促進キャンペーン事業費 [再掲]	10,000千円
ものづくり企業特別応援補助金 [再掲]	77,740千円
観光資源発信事業費	3,818千円
総合運動公園改修事業費 [再掲]	16,474千円

#### ●特別会計

傷病手当金【国民健康保険特別会計】	570千円
電子決済サービス導入事業費【駐車場特別会計】 [再掲]	3,740千円

#### ●公営企業会計

西館空調設備改修事業費(繰越)【病院事業会計】 [再掲]	303,291千円
看護師等処遇改善事業費【病院事業会計】	5,368千円

### (3) 財源

・国庫支出金	579,420千円	
〔		
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	243,438千円	
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金	101,373千円	
など		
〕		
・府支出金	22,316千円	
・寄附金	1,241千円	
・地方債	303,200千円	
・その他	1,370千円	
・一般財源	20,003千円	

## 7. エネルギー・食料品価格等の物価高騰対策

### (1) 概要

■エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者等に対する支援を実施

一般会計	533,618 千円
特別会計	493 千円
計	534,111 千円

### (2) 主な事業

#### ●一般会計

社会福祉施設等原油価格高騰対策応援事業費	4,626 千円
社会福祉施設等電気代高騰対策応援事業費	4,480 千円
価格高騰緊急支援給付金支給事業費 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">再掲</span>	210,280 千円
医療機関エネルギー価格高騰対策事業費	13,073 千円
上水道事業会計補助金等	16,667 千円
がんばろう！農業生産緊急サポート事業費	35,246 千円
茶生産省エネ推進緊急対策事業費	2,162 千円
がんばろう！畜産緊急サポート事業費	13,871 千円
輸入畜産飼料価格高騰対策緊急支援事業費	7,841 千円
販売促進キャンペーン事業費 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">再掲</span>	80,000 千円
綾部にエール！事業費 <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">再掲</span>	124,871 千円
下水道事業会計補助金等	6,640 千円
給食費高騰対策事業費（小学校）	2,325 千円
給食費高騰対策事業費（中学校）	1,275 千円

#### ●特別会計

配食サービス事業費（介護保険特別会計）	493千円
---------------------	-------

### (3) 財源

・国庫支出金	505,445 千円	
〔 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金		295,165 千円
〔 子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金		210,280 千円
・府支出金	12,988 千円	
・一般財源	15,678 千円	

(別紙1) 令和4年度 会計別決算収支の状況

(単位:円)

区	分	歳入総額		歳出総額		歳入歳出 差 (A)-(B) (C)	翌年度に繰り 越すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D) (E)
		(A)	(B)	(A)	(B)			
一	般	計	19,192,437,104	19,121,731,996	70,705,108	15,722,815	54,982,293	
特 別 会 計	市立診療所等特別会計		32,870,178	32,870,178	0	0	0	
	農林業者労働災害共済特別会計		3,144,078	1,802,974	1,341,104	0	1,341,104	
	国民健康保険特別会計		3,486,475,307	3,485,877,441	597,866	0	597,866	
	介護保険特別会計		4,804,279,775	4,591,174,437	213,105,338	0	213,105,338	
	後期高齢者医療特別会計		650,428,048	637,220,966	13,207,082	0	13,207,082	
	駐車場特別会計		16,236,025	16,236,025	0	0	0	
	住宅・工業団地事業特別会計		38,532,040	38,532,040	0	0	0	
	小	計	9,031,965,451	8,803,714,061	228,251,390	0	228,251,390	
合	計	28,224,402,555	27,925,446,057	298,956,498	15,722,815	283,233,683		

(単位:円)

区	分	収益的収入及び支出		純利益 (A)-(B) (C)
		収 (A)	支 (B)	
公 営 企 業 会 計	上水道事業	1,020,391,995	1,011,799,651	8,592,344
	下水道事業	1,601,937,917	1,734,801,155	△ 132,863,238
	病院事業	6,613,850,398	6,646,772,947	△ 32,922,549
合	計	9,236,180,310	9,393,373,753	△ 157,193,443

## (別紙2)

## 令和4年度 一般会計歳入歳出(性質別・目的別)明細

(歳入)

(歳出) 性質別

(歳出) 目的別

(単位:千円、%)

区分	令和4年度	令和3年度	伸率	構成比	区分	令和4年度	令和3年度	伸率	構成比	区分	令和4年度	令和3年度	伸率	構成比
1市 税	4,685,269	4,450,656	5.3	24.4	1人件費	3,566,086	3,495,047	2.0	18.7	1議会費	174,979	172,311	1.5	0.9
2地方譲与税	207,029	198,068	4.5	1.1	2物件費	3,122,568	2,956,218	5.6	16.3	2総務費	3,652,609	3,340,678	9.3	19.1
3利子割交付金	1,453	3,076	△52.8	0.0	3維持補修費	126,960	144,933	△12.4	0.7	3民生費	6,297,331	6,566,736	△4.1	32.9
4配当割交付金	28,467	29,908	△4.8	0.2	4扶助費	3,499,769	4,058,550	△13.8	18.3	4衛生費	2,146,591	2,022,765	6.1	11.2
5株式等譲渡所得割交付金	19,670	34,805	△43.5	0.1	5補助費等	2,182,213	2,084,346	4.7	11.4	5労働費	22,712	24,029	△5.5	0.1
6法人事業税交付金	79,140	69,759	13.4	0.4	6普通建設事業費	2,338,007	1,392,819	67.9	12.2	6農林水産業費	637,879	602,313	5.9	3.3
7地方消費税交付金	776,272	766,048	1.3	4.0	7災害復旧事業費	73,611	1,748	4,111.2	0.4	7商工費	648,486	548,623	18.2	3.4
8自動車取得税交付金	639	12	5,225.0	0.0	8失業対策事業費	0	0	—	—	8土木費	1,775,843	1,904,952	△6.8	9.3
9環境性能割交付金	30,463	20,761	46.7	0.2	9公債費	1,355,127	1,313,607	3.2	7.1	9消防費	781,016	645,316	21.0	4.1
10地方特例交付金	40,341	105,613	△61.8	0.2	10積立金	830,034	1,141,229	△27.3	4.3	10教育費	1,557,419	1,422,575	9.5	8.2
11地方交付税	5,270,475	5,319,075	△0.9	27.5	11投資及び貸付金	407,554	328,510	24.1	2.1	11公債費	1,355,127	1,313,607	3.2	7.1
12交通安全対策特別交付金	2,871	3,648	△21.3	0.0	12繰出金	1,619,803	1,648,646	△1.7	8.5	12災害復旧費	71,740	1,748	4,004.1	0.4
13分担金及び負担金	33,498	30,607	9.4	0.2										
14使用料及び手数料	382,774	380,203	0.7	2.0										
15国庫支出金	3,677,374	3,726,382	△1.3	19.2	※義務的経費	8,420,982	8,867,204	△5.0	44.1					
16府支出金	1,812,911	1,707,603	6.2	9.4	人件費 扶助費 公債費									
17財産収入	51,324	43,774	17.2	0.3										
18寄附金	156,798	178,084	△12.0	0.8										
19繰入金	242,996	303,003	△19.8	1.3										
20繰越金	104,462	64,054	63.1	0.5										
21諸収入	257,911	227,176	13.5	1.3										
22市債	1,330,300	1,007,800	32.0	6.9										
合計	19,192,437	18,670,115	2.8	100.0	合計	19,121,732	18,565,653	3.0	100.0	合計	19,121,732	18,565,653	3.0	100.0

(別紙 3)

令和4年度 歳入歳出の状況(一般会計)

